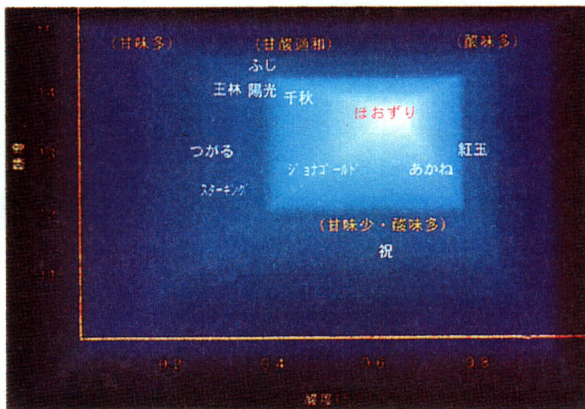
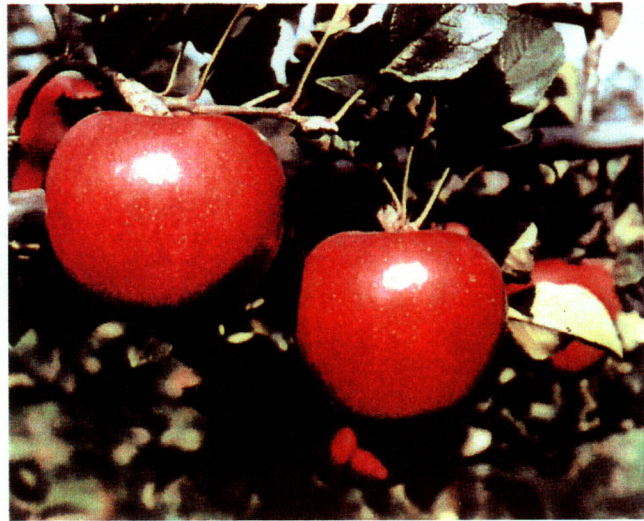


## 【ほおずり】

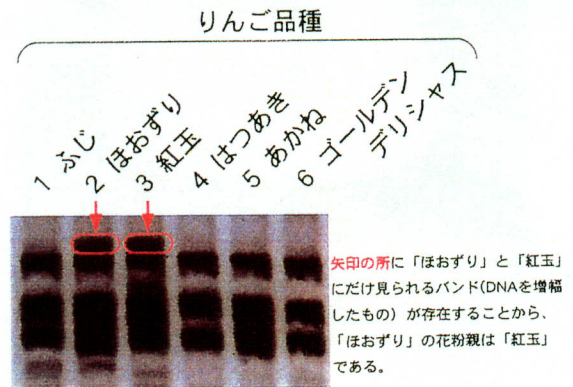
「ほおずり」は、さわやかな甘酸っぱさが特徴で、そのまま食べても調理してもおいしいリンゴです。

福島市では10月中旬に収穫でき、紅玉よりも大きく果実全体が濃紅色に色付きます。果肉は白色で果汁が多く、酸味が強いのが特徴です。

「ふじ」と同じように、良く熟した果実には蜜が入ります。



リンゴ品種別の甘味と酸味



DNA分析による花粉親の推定

## 育成経過

- 1979年(昭54年) 「ふじ」の自然交雑実生50固体を養成。
- 1985年(昭60年) 初結実。
- 1988年(昭63年) 現地試作試験開始。
- 1994年(平6年) 「福島リンゴ1号」として品種登録出願申請。
- 1995年(平7年) 「ほおずり」と命名。
- 1996年(平8年) 3月に登録番号第5019号をもって品種登録。
- 1997年(平9年) DNA分析により「ほおずり」の両親は「ふじ」と「紅玉」(花粉親)であることが判明(図2)。